

新機能ガイド Illustrator CS

一目でわかる!



新しいアプリケーションとして生まれ変わった
Illustrator CS。

描画機能、文字機能、段落スタイル、ファイル入出力、
プリント機能など柔軟にそして強力に拡張された
Illustrator CSの新機能をダイアログの
ショットを満載して一目でわかるように解説しました。
Illustrator CSに触れる前に
是非知っておきたい魅力を押さえました。

上高地 仁

incunabula



高解像度のプリントアウト用 PDF
しおりとリンクのついたスクリーンブラウザ用 PDF

Illustrator CS のエキサイティングな描画機能

3D 効果でオブジェクトを [押し出し] する	6
3D 効果でオブジェクトを [回転体] もしくは [回転] する	8
3D 効果でオブジェクトを [押し出し] する	10
3D 効果でオブジェクトを [押し出し] する	14

Illustrator CS の拡張された文字機能

アイコンと WYSIWIG で表示されるフォントメニュー	16
OpenType に対応し装備された [字形バレット]	18
[エリア内文字オプション] でテキストボックスを整形する	20
[バス上の文字オプション] で文字を調整する	22
[スレッドテキストオプション] でボックスやバスのテキストをリンクする	24
合成フォントで漢字とかなを組み替える	26
[禁則処理設定] で文字組みをコントロールする	28
[文字組みアキ量設定] で約物のアキ量を設定する	30
OpenType 機能でできるようになったこと	32
[制御文字を表示する] と数字で表記される	34

Illustrator CS の本格的な段落スタイル

段落バレットから段落スタイルを作成する	36
フォントの属性やテキストの関係を指定する	38

[インデント] と [タブ] と [コンポーザ] を指定する	40
[ハイフネーション] と [ジャスティフィケーション] を指定する	42
[文字カラー] と [OpenType 機能] を指定する	44
[縦中横] と [日本語組版] と [割注] を指定する	46
[縦中横] と [日本語組版] と [割注] を指定する	48

Illustrator CS の柔軟なファイル入出力機能

ネイティブファイルは「PDF FileEN」で保存される	50
「Illustrator EPS」でも透明分割の指定ができる	52
「Adobe PDF オプション」の「一般」の設定	54
「Adobe PDF オプション」の「圧縮」の設定	56
「Adobe PDF オプション」の「トンボ・裁ち落とし」設定	58
「Adobe PDF オプション」の「詳細設定」の設定	60
「Adobe PDF オプション」の「セキュリティ」の設定	62
[データ書き出し] での「Illustrator Legacy (ai)」保存	64
[データ書き出し] での「Illustrator Legacy EPS (eps)」保存	66
Photoshop CS にテキストを継承して書き出し	68
Illustrator のダウンバージョンファイルを開く	70
Distiller PDF を開いてテキストを編集する	72
[ファイル情報] でファイルの詳細を入力する	74

Illustrator CS の強力なプリント機能

プリントダイアログの [一般] の設定	76
プリントダイアログの [セットアップ] の設定	78
プリントダイアログの [トンボ・裁ち落とし] の設定	80
プリントダイアログの [色分解] の設定	82
プリントダイアログの [グラフィック] の設定	84
プリントダイアログの [カラーマネージメント] の設定	86
プリントダイアログの [詳細設定] の設定	88
プリントダイアログの [設定内容] の設定	90
検証環境について	91
あとがき	92
奥付	95
インクナブラの書籍について	96

Illustrator CS の エキサイティングな描画機能

3D 効果でオブジェクトを [押し出し] する

3D 効果でオブジェクトを [回転体] もしくは [回転] する

落書き効果で手書き風のオブジェクト

[形状に変換] で矩形ボックスを角丸化

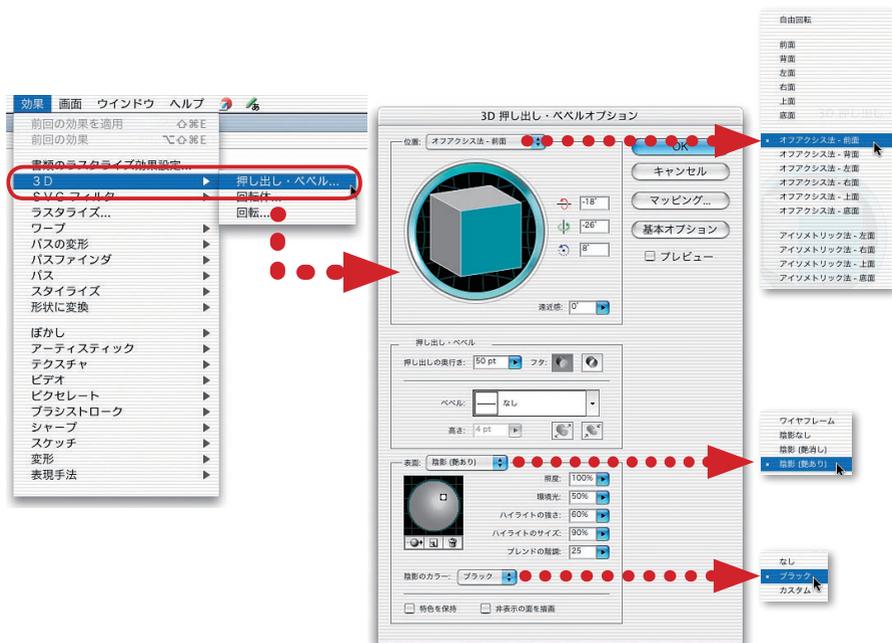


新機能ガイド
Illustrator CS

3D 効果でオブジェクトを [押し出し] する

Illustrator CS にはオブジェクトを立体化する機能が付きました。押し出して角度を付けたり、回転することが可能です。[3D 押し出し・ベベルオプション] では、オブジェクトを回転させる角度だけでなく、押し出しの幅やコーナーの斜角（ベベル）の幅、ライティングも指定できます。これらはライブ効果なので、適用したものを後から削除したり編集したりすることが簡単にできます。

効果メニューから [3D] で [押し出し・ベベル] を開く



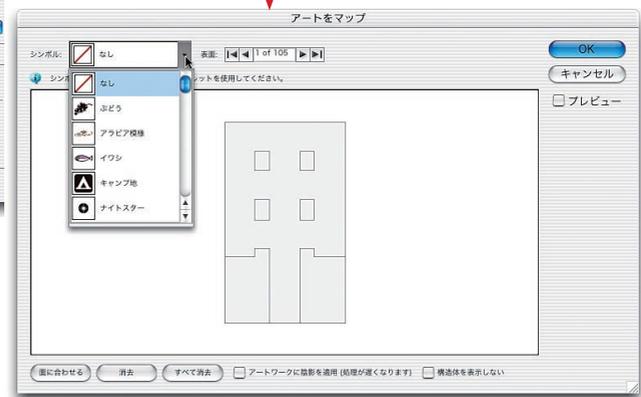
効果メニューから [3D 押し出し・ベベルオプション] のダイアログを開くと、オブジェクトを押し出して立体化することができる。

[押し出し・ベベル] を適用したテキスト



[押し出し・ベベル] のデフォルト値を適用したテキストオブジェクト。テキストに対しても、3D効果がライブに適用される。

[押し出し・ベベル] でオブジェクトに [マッピング] する

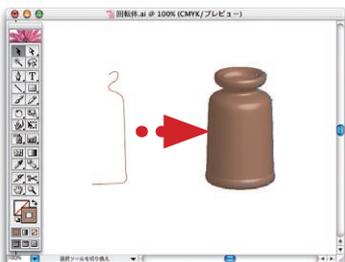
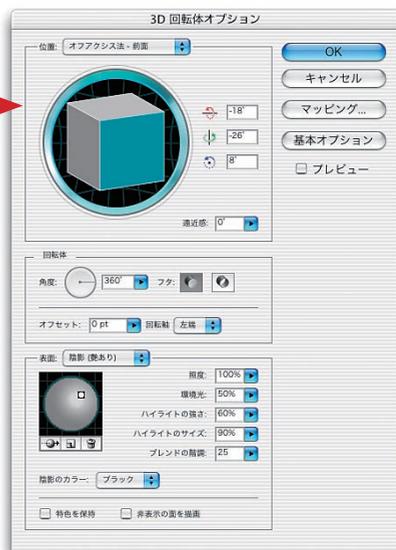
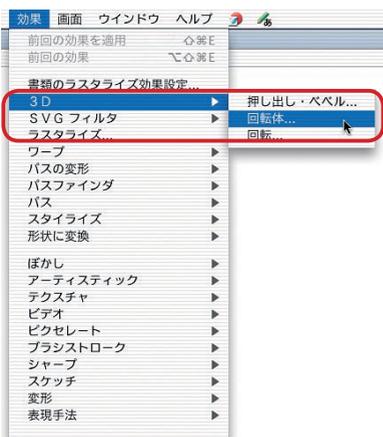


[マッピング] ボタンを押すと、[アートをマップ] のウィンドウが現れる。マッピングしたいオブジェクトを選択して、シンボルオブジェクトを割り当てる。

3D 効果でオブジェクトを [回転体] もしくは [回転] する

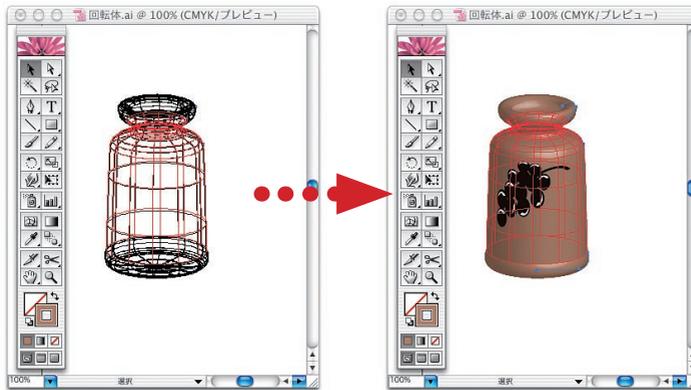
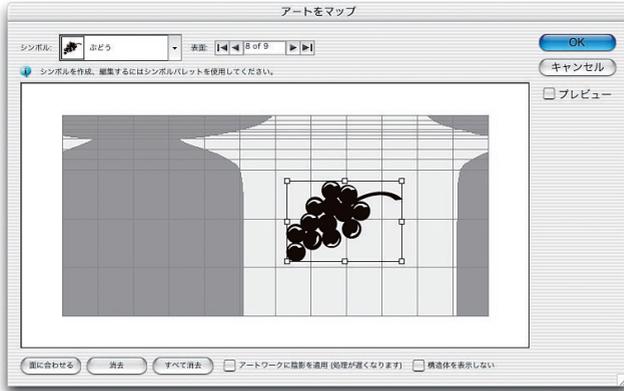
3D 効果の [回転体] は、線のオブジェクトを回転させるものです。360 度回転させると、瓶や壺などを手軽に作成できる立体効果です。さらに、回転したオブジェクトにシンボルとして登録したオブジェクトを貼り込むことができます。また、[回転] では、オブジェクトを単純に回転させて見せることもできます。[回転体] にしたものをさらに [回転] させることもできます。

効果メニューから [3D] で [回転体] を開く



[押し出し・ベベル] にあった [ベベル] が [回転体] に置き換わっている。「角度」と「フタ」を指定する。また回転軸とオフセット値も指定できるようになっている。

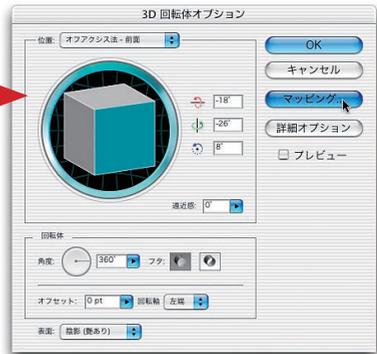
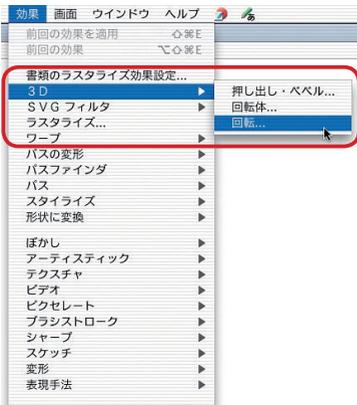
【回転体】でオブジェクトに【マッピング】する



オブジェクトのパスを選択して、シンボルをマッピングする。マッピング結果はプレビューで確認することができる。

9

効果メニューから【3D】で【回転】を開く

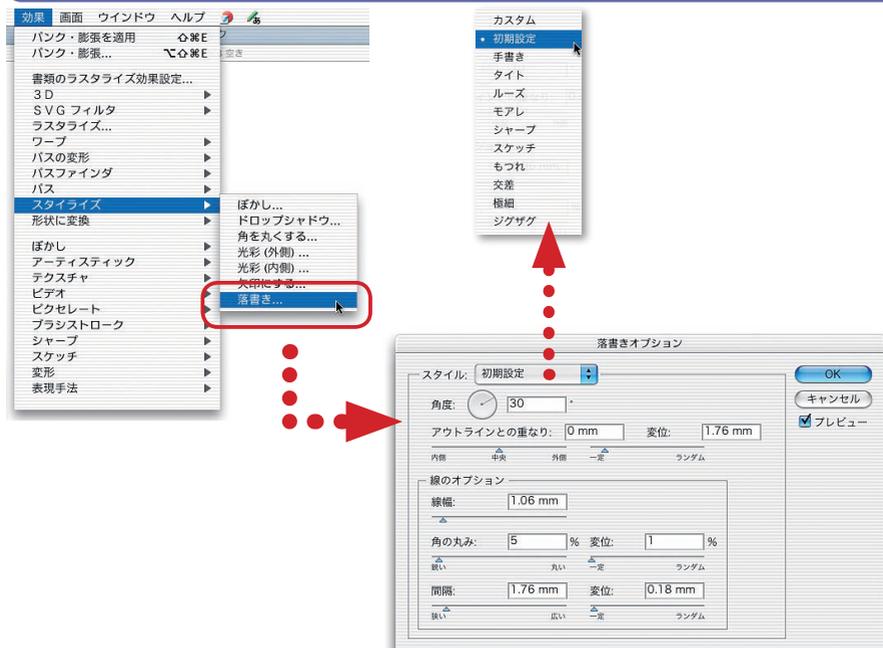


回転は、オブジェクトを回転させるだけのもの。立体化しないオブジェクトなどを、立体的に見せることに利用する。なお、すでにライブ効果を適用したオブジェクトに適用するとアラートボックスが現れる。

落書き効果で 手書き風のオブジェクト

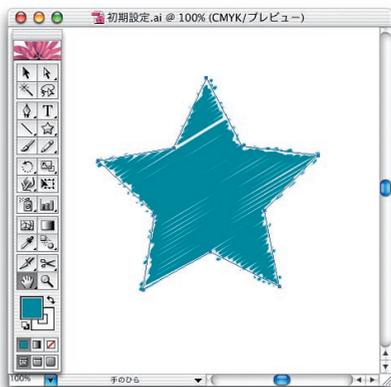
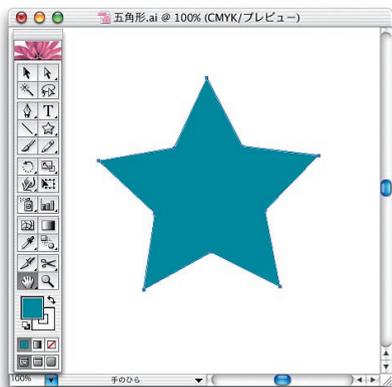
効果ニューの [落書き] は、オブジェクトをクレヨンやペンなどのように手書き風や規則的に塗りつぶすものです。線幅や角度を指定したり、アウトラインのボックスとの重なり具合とその変位の度合い、そして角の丸みを鋭くしたり丸くしたり、間隔を狭くしたり広くしたりもできます。また、それらの変化の度合いも一定からランダムに変位できます。オブジェクトの塗りつぶしを効果的に見せるライブ効果です。

効果メニューから [スタイライズ] で [落書き] を開く



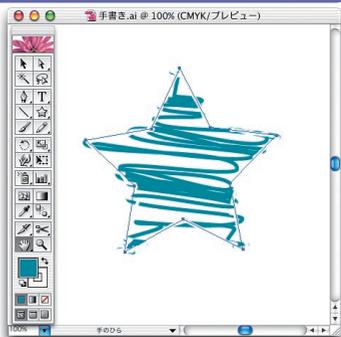
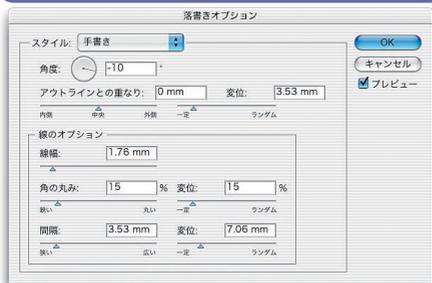
「初期設定」の他に「手書き」「タイト」「ルーズ」「モアレ」「シャープ」「スケッチ」「もつれ」「交差」「極細」「ジグザグ」などがデフォルトで用意されている。

五角形の塗りつぶしを「初期設定」を適用する



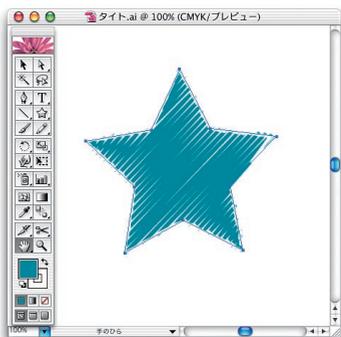
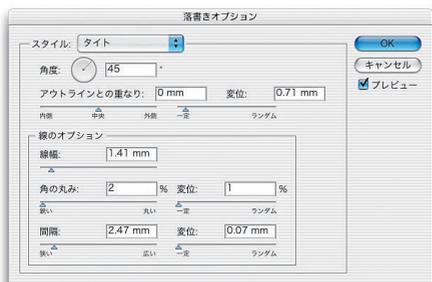
「初期設定」では、アウトラインとの重なりの変位がずこし設定されている。

【落書き】で「手書き」を指定する

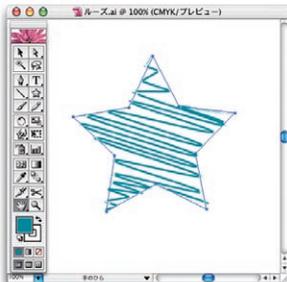
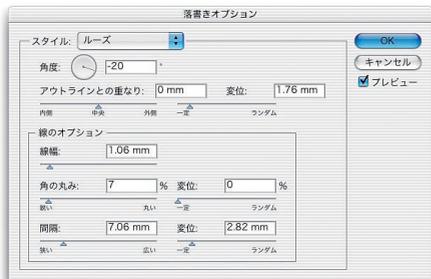


11

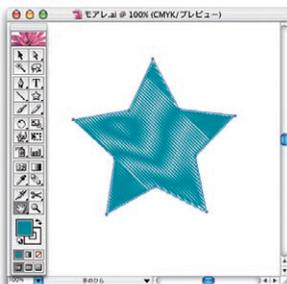
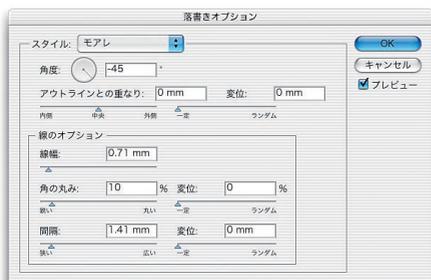
【落書き】で「タイト」を指定する



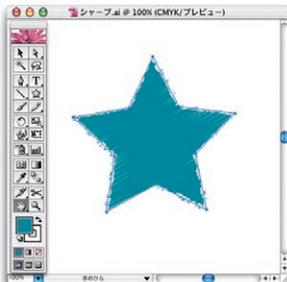
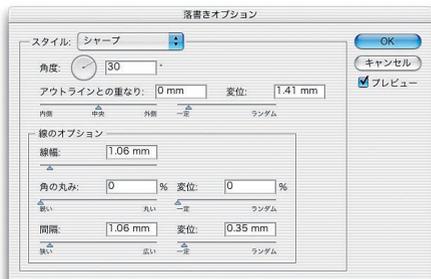
【落書き】で「ルーズ」を指定する



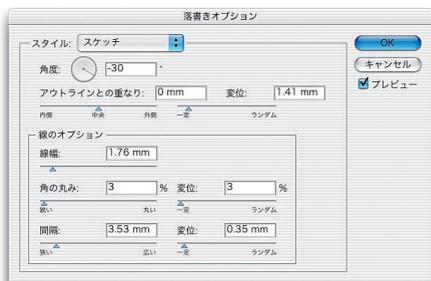
【落書き】で「モアレ」を指定する



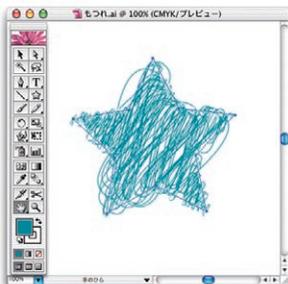
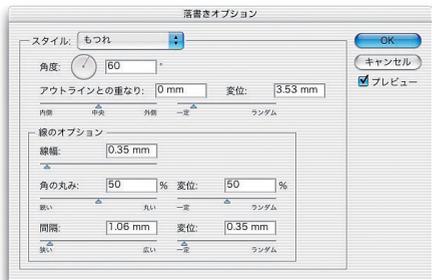
【落書き】で「シャープ」を指定する



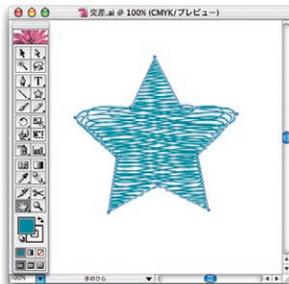
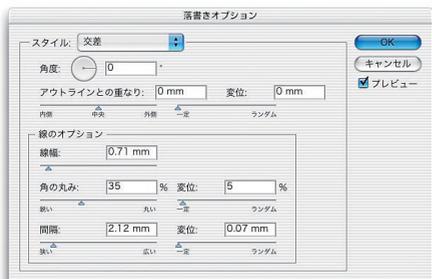
【落書き】で「スケッチ」を指定する



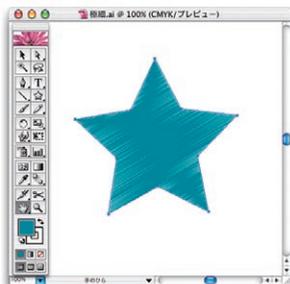
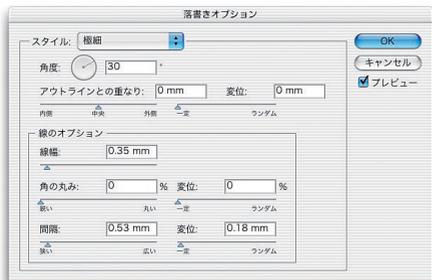
【落書き】で「もつれ」を指定する



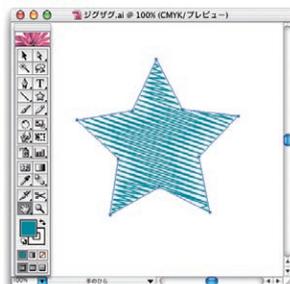
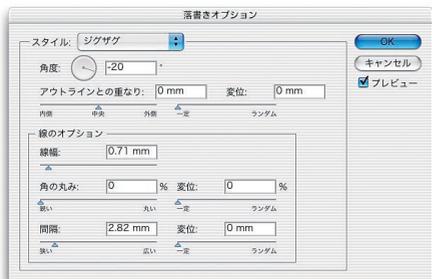
【落書き】で「交差」を指定する



【落書き】で「櫻細」を指定する



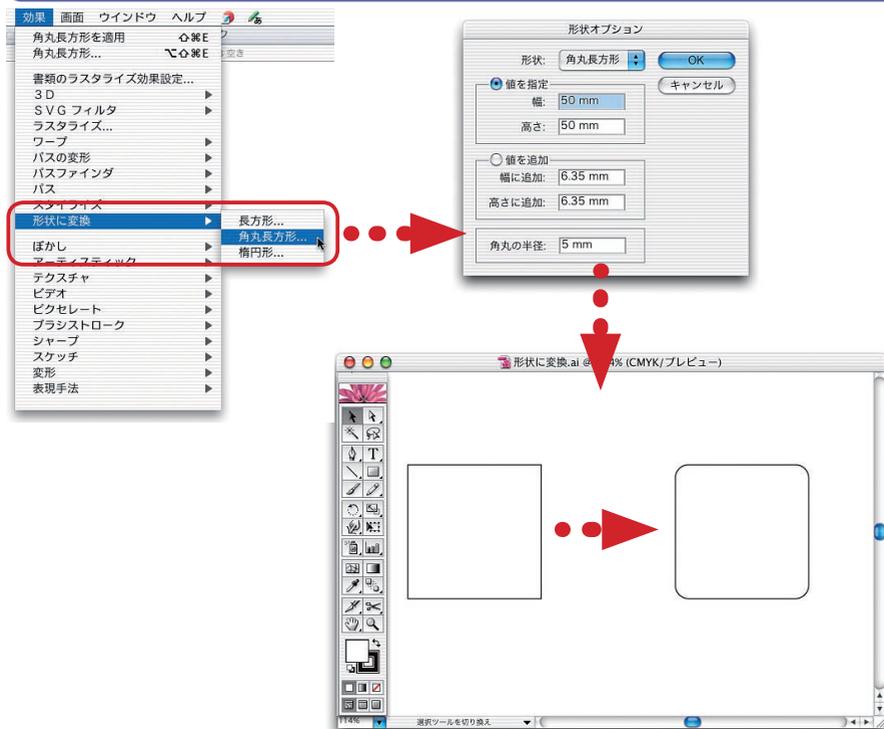
【落書き】で「ジグザグ」を指定する



【形状に変換】で 矩形ボックスを角丸化

Illustrator では、いままで作成したボックスを角丸化することはできませんでした。最初から角丸で作成するか、プラグインを使うしか方法がありませんでした。しかし、Illustrator CS では、効果メニューで「形状に変換」で「角丸長方形」を選択すると、すでに作成したボックスを角丸にすることができます。ライブ効果なので、後から変更することもできます。

【形状に変換】で「角丸長方形」を開く



【値の指定】でオリジナルのボックスと同じ数値を指定しておかない、ボックスサイズが変形する。なお、【値の指定】のデフォルト値は「12.7mm」になっている。

Illustrator CS の 拡張された文字機能

アイコンと WYSIWIG で表示されるフォントメニュー

OpenType に対応し装備された [字形パレット]

[エリア内文字オプション] でテキストボックスを整形する

[パス上の文字オプション] で文字を調整する

[スレッドテキストオプション] でボックスやパスのテキストをリンクする

[合成フォント] で漢字とかなを組み替える

[禁則処理設定] で文字組みをコントロールする

[文字組みアキ量設定] で約物のアキ量を設定する

OpenType 機能でできるようになったこと

[制御文字を表示する] と数字で表記される



アイコンと WYSIWIG で 表示されるフォントメニュー

Illustrator CS のフォントメニューでは、フォントフォーマットがアイコンで表示され、フォントのデザインを再現して表示できるようになりました。また、文字パレットからのメニューでもアイコンと WYSIWIG で表示されます。さらに、文字メニューには「最近使用したフォント」という項目が追加され、過去に指定したフォントをすぐに選択できるようになっています。

文字メニューから「フォント」を開く



フォントをリストすると、フォントがオリジナルの字形で表示され、アイコンによってフォントフォーマットがわかる。ただし、欧文の記号の書体では書体名がわからない。

文字パレットから開いてもアイコンと WYSIWIG で表示される



文字パレットで開いても、フォントフォーマットのアイコンが表示され、フォント名にフォントが使われる。

【フォントプレビューのサイズ】でフォントサイズを変更する



フォントメニューに現れるフォントのサイズは、環境設定の「キー入力・オートトレース」にある「フォントプレビューのサイズ」で変更することができる。上は、「大」にしたところ。

Illustrator CS の 本格的な段落スタイル

段落パレットから段落スタイルを作成する

フォントの属性やテキストの関係を指定する

【インデント】と【タブ】と【コンポーザ】を指定する

【ハイフネーション】と【ジャスティフィケーション】を指定する

【文字カラー】と【OpenType 機能】を指定する

【縦中横】と【日本語組版】と【割注】を指定する



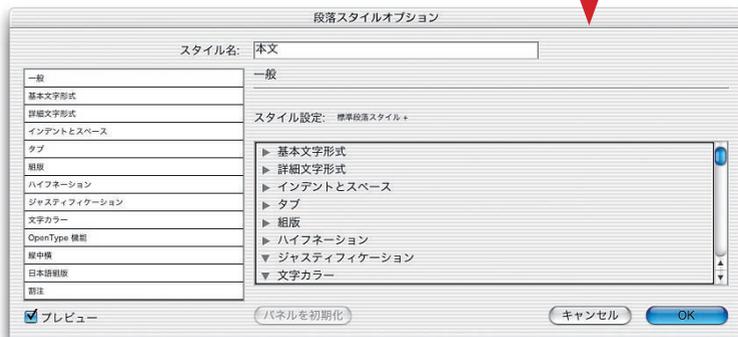
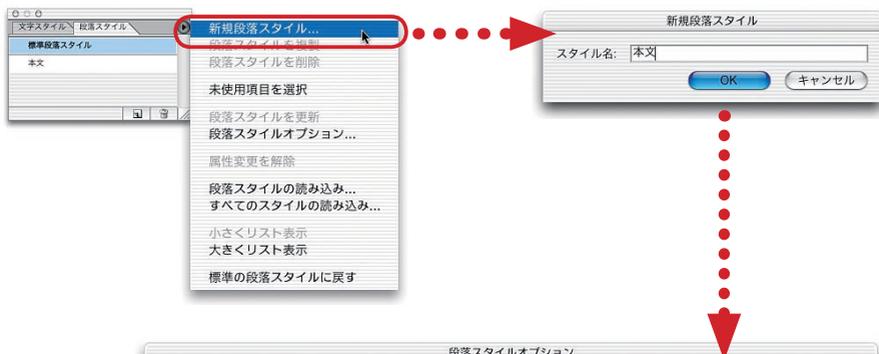
新機能ガイド
Illustrator CS

Illustrator CS の本格的な段落スタイル

段落パレットから 段落スタイルを作成する

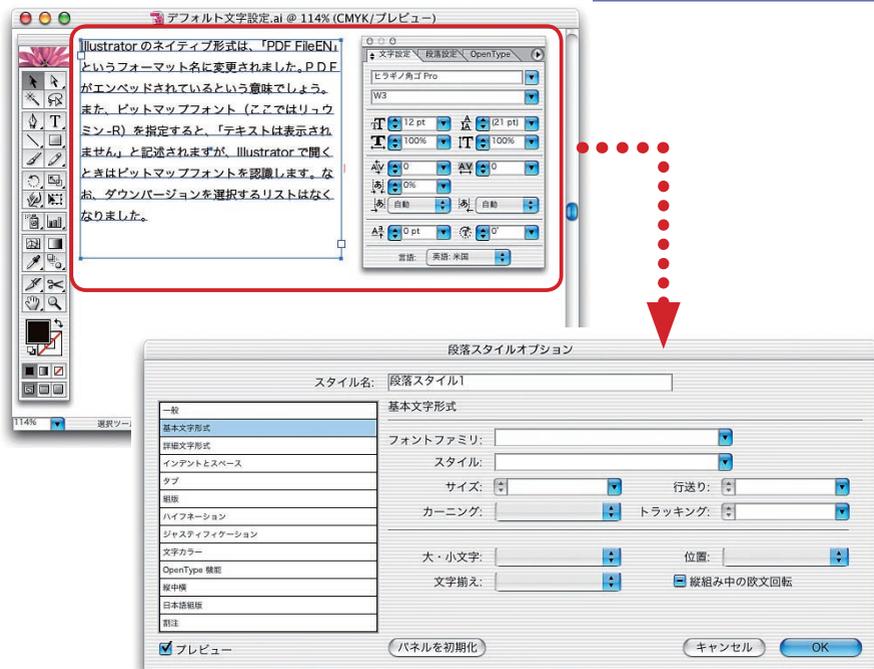
Illustrator CS には、いままで Illustrator で利用できなかった段落スタイルが用意されました。段落スタイルパレットから「新規段落スタイル」を選択し、段落スタイル名を入力すると、段落スタイルオプションが表示されます。ここでは、12の項目をリストがリストされます。文字設定に必要な文字の属性や組版の指定のすべてはここで指定できます。

段落スタイルパレットから「新規段落スタイル」を選択する



段落スタイルでは、「基本文字形式」「詳細文字形式」「インデントとスペース」「タブ」「組版」「ハイフネーション」「ジャスティフィケーション」「文字カラー」「OpenType 機能」「縦中横」「日本語組版」「割注」が指定できる。

選択したテキストから作成すると反映されるス文字スタイル



37

文字を選択して「新規段落スタイル」を作成すると、指定した部分が段落スタイルに反映される。しかし、Mac OS Xではデフォルトの文字にヒラギノ角ゴが指定されていて、それをそのまま段落スタイル化すると、段落スタイルには反映されない。文字パレットや段落パレットでは指定していない部分は「無視」される。

文字スタイルパレットを開く



文字スタイルパレットでは、「基本文字形式」「詳細文字形式」「文字カラー」「OpenType 機能」「縦中横」「割注」が指定できる。

Illustrator CS の 柔軟なファイル入出力機能

ネイティブファイルは「PDF FileEN」で保存される

「Illustrator EPS」でも透明分割の指定ができる

「Adobe PDF オプション」の [一般] の設定

「Adobe PDF オプション」の [圧縮] の設定

「Adobe PDF オプション」の [トンボ・裁ち落とし] 設定

「Adobe PDF オプション」の [詳細設定] の設定

「Adobe PDF オプション」の [セキュリティ] の設定

【データ書き出し】 する「Illustrator Legacy (ai)」保存

【データ書き出し】 する「Illustrator Legacy EPS (eps)」保存

Photoshop CS にテキストを継承して書き出し

Illustrator のダウンバージョンファイルを開く

Distiller PDF を開いてテキストを編集する

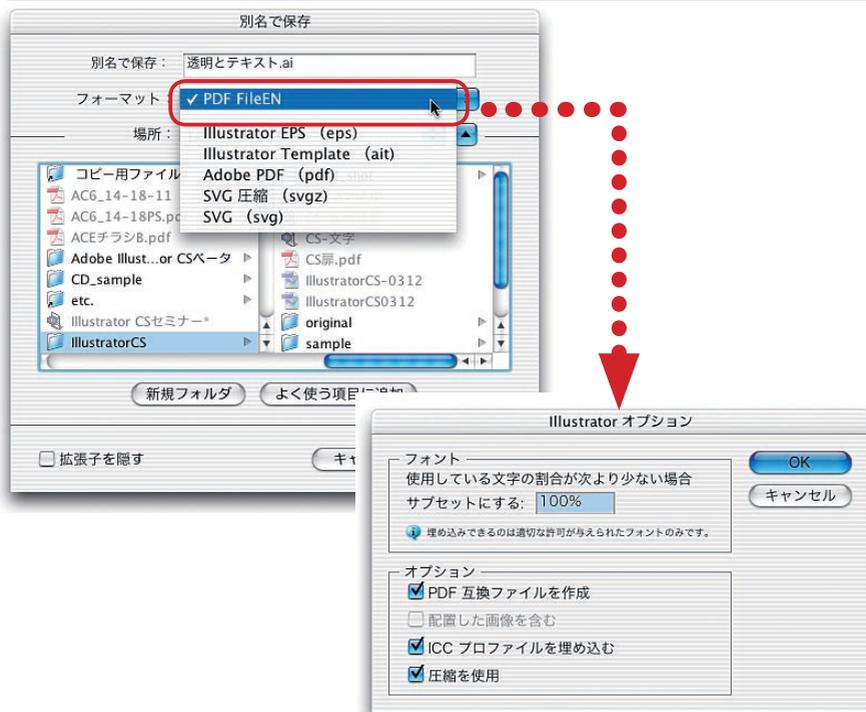
【ファイル情報】 でファイルの詳細を入力する

Illustrator CS の柔軟なファイル入出力機能

ネイティブファイルは「PDF FileEN」で保存される

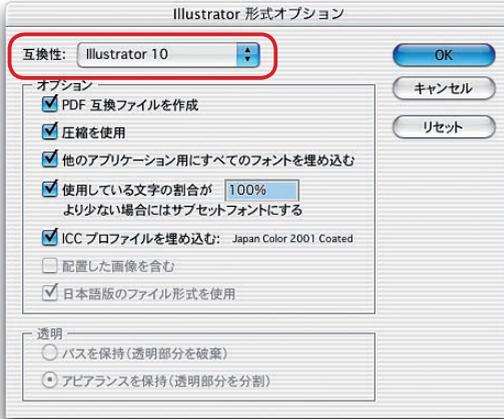
Illustrator のネイティブ形式は「PDF FileEN」というフォーマット名に変更されました。Illustrator 10と変わったところは、ダウンバージョンを選択するリストがなくなったことです。また、ビットマップフォントを指定すると、「テキストは表示されません」と記述されますが、Illustratorで開くときはビットマップフォントを認識して開くことができます。

【別名で保存】で「PDF FileEN」を選択して保存する



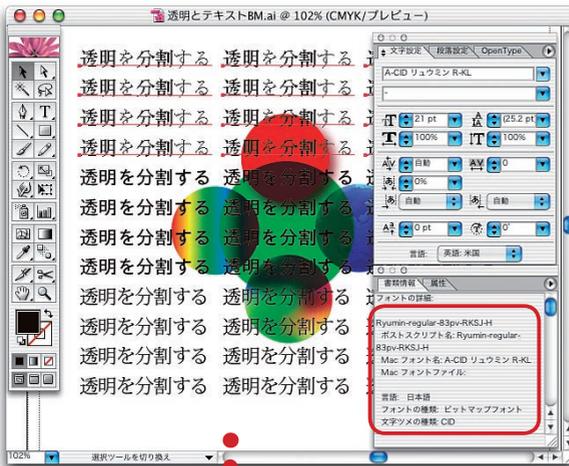
Illustrator ネイティブ形式での保存では、「PDF FileEN」を選択する。[PDF ファイル互換ファイルを作成]のチェックを外すとファイルサイズ小さくなるが、Acrobatでは開かない。

Illustrator 10 の [Illustrator 形式オプション]



Illustrator 10 まではネイティブ形式の [互換性] でダウンバージョンを選択できたが、Illustrator CS ではダウンバージョンは [データ書き出し] から [Illustrator Legacy (ai)] を選択して行う。

ビットマップフォントを使うと「テキストは表示されない」？



ビットマップフォントを使うと、PDF 互換形式を選択したとき、PDF ファイル内にフォントを埋め込めない。Illustrator CS で再度開くときは、ビットマップフォントを認識する。Acrobat で開いても、別のフォントに差し替えられて表示された。

Illustrator CS の 強力なプリント機能

プリントダイアログの [一般] の設定

プリントダイアログの [セットアップ] の設定

プリントダイアログの [トンボ・裁ち落とし] の設定

プリントダイアログの [色分解] の設定

プリントダイアログの [グラフィック] の設定

プリントダイアログの [カラーマネージメント] の設定

プリントダイアログの [詳細設定] の設定

プリントダイアログの [設定内容] の設定

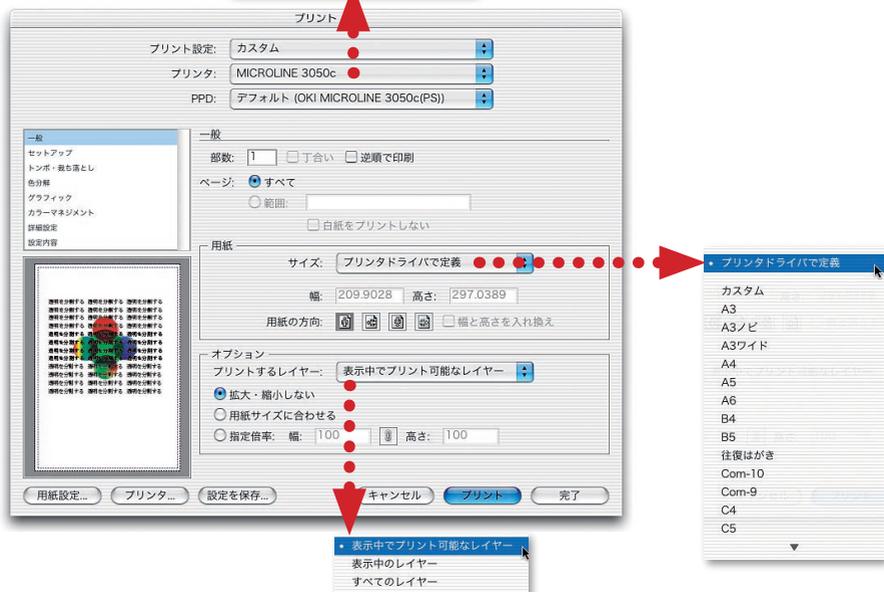


Illustrator CS の強力なプリント機能

プリントダイアログの 【一般】の設定

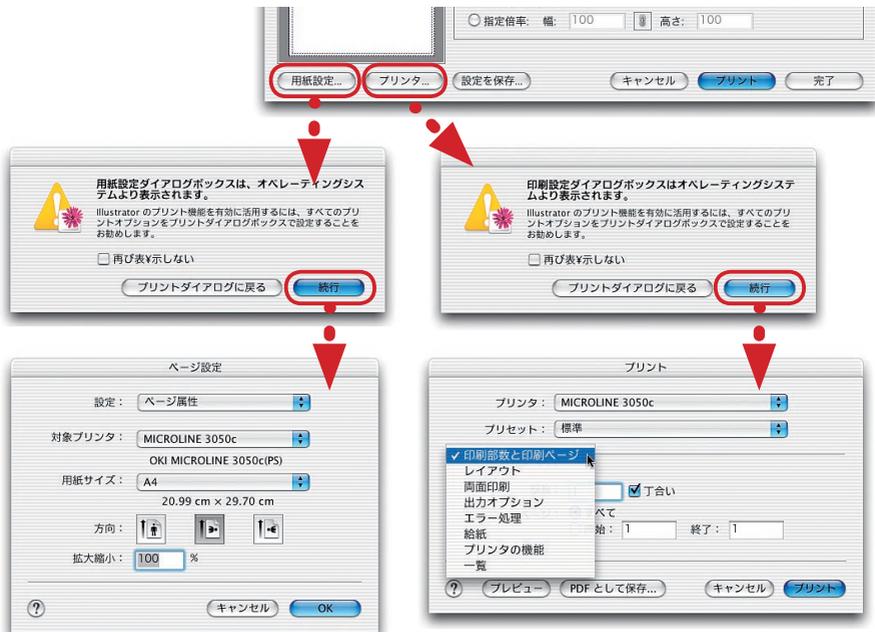
プリントダイアログの「一般」では、用紙の指定やプリントするレイヤーの指定、ドキュメントの変倍などを指定します。Illustrator 10 までファイルメニューにあった [用紙設定] はプリントダイアログの下部におかれ、OS のプリント機能もその横に配置されています。また、ダイアログで設定した内容を [プリント設定] として保存することができます。ダイアログの左下にプレビューが用意され、たいへん見やすくなっています。

ファイルメニューからプリントダイアログを開く



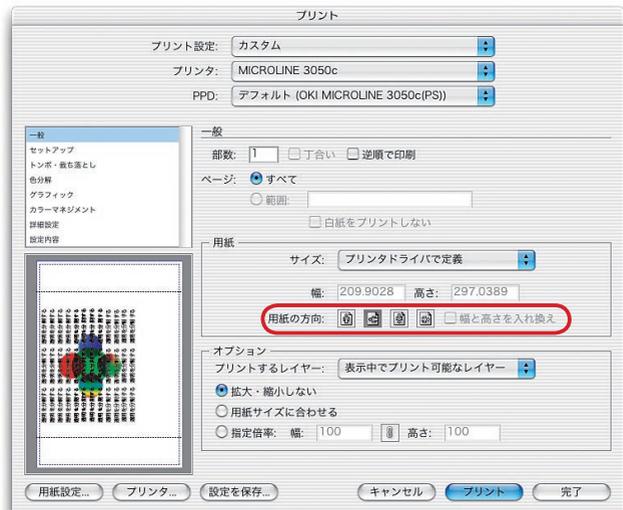
ファイルメニューから [用紙設定] がなくなった。プリンタの用紙サイズを指定する場合は、プリントダイアログから行なう。「プリンタドライバで定義」する場合は、[用紙設定] での指定に従う。なお、[プリント設定] で「デフォルト」を指定するとレターサイズになってしまう。

【用紙設定】と【プリンタ】を開く



【用紙設定】と【プリンタ】は OS によって提供されるもの。Illustrator CS のプリントダイアログでは指定できないプリンタでのカラーマネージメントの指定や、両面印刷などの機能は、これらで指定しなければならない。なお、PostScript ファイルを書き出すときは、OS の機能を使わずに、【プリンタ】で「Adobe PostScript ファイル」を選択する。

【用紙の方向】をプレビューで確認できる



用紙の方向がプリントダイアログから指定でき、プレビューで確認できるようになった。

検証環境について



「一目でわかる Illustrator CS 新機能ガイド」で検証した動作環境は下記の通りです。なお、Illustrator CS はベータバージョンですので、製品版と多少仕様が異なることがあります。下記と同じ条件でも、別の要因で結果が変わることがありますので、ご了解ください。

■使用したマシン

PowerBook G4/677(DVI)
メモリ 768MB
Mac OS X 10.2,6/Mac OS 9.2.2

■検証に使用したアプリケーション

Illustrator CS 日本語ベータ版
Illustrator 10.0.3 日本語版
Illustrator 9.0.2 日本語版
Illustrator 8.0.1 日本語
Photoshop CS 日本語ベータ版
Photoshop 7.0 日本語版
Acrobat 5.0.5 日本語版
Acrobat 6.0 Professional 日本語版
Acrobat 5.0 日本語版

■出力に使用したプリンタ

OKI Microline 3050c

あとがき

Illustrator がバージョンアップして、Illustrator CS になった。Adobe Creative Suite というのは、Adobe の DTP や Web 制作で使われてきたアプリケーションをパッケージ化したものである。

ユーザーを囲い込むためには、関連製品を1つにまとめて、連携して使って貰う方がよい。そうすると、いままで使っていなかった他の製品のユーザーを増やすことができるからである。

アプリケーション間での整合性や互換性を考慮して、Adobe Creative Suite は構成されている。Illustrator も Photoshop や InDesign と同じ Adobe Color Engine、同じ Adobe Graphics Manager が搭載され、インターフェースも共通化された。

そのおかげで、Illustrator に InDesign と同等の文字機能が付くようになった。また、PDF 書き出しでも Acrobat 6.0 Professional とほぼ同等のオプションが選択できるようになったのである。InDesign と Acrobat の装備を取り込んでパワーアップしたのが Illustrator CS なのである。

現在の Illustrator のスタンダードバージョンは 8.0 である。長い時間をかけて、5.5 から移行した。8.0 は優れた機能を持ったバージョンで、最新のマシンを使うとサクサク動く。デメリットは、OpenType が使えないとか、文字組みが貧弱でカスタマイズできないとか、PDF 保存でフォントが埋め込めないということだろう。しかし、Illustrator のデータを EPS で出力する限りは、それほどデメリットには感じないのかもしれない。

とはいえ、OpenType も仕様が確定し、使えるフォントも増えてきたし、PDF での出力もジワジワと増えつつある。OpenType を使って PDF 化し、エンベッドフォントを出力するというやり方が普及しつつあるいま、Illustrator 8.0 では覚束ないのもまた現実であろう。8.0 はいずれ、放棄しなければならなくなる。

そのとき、Illustrator 9.0 や 10.0 をとばして、Illustrator CS がスタンダードバージョンに選択される可能性は大いにある。内部フォーマットが PDF になり、ある意味では完成されたといつてよいかもしれない。

Illustrator CS を使うためには、原則的に PDF 出力に移行するしかない。いまだに、Illustrator 10 の EPS に対応していない RIP が少なくない中、出力機がさまざま Illustrator CS に対応するとは思えない。基本的にはバージョンは関係なく出力できるはずだし、Illustrator から分版すればそれほど問題はない。Illustrator から In-RIP Separation で出力することもできるようになったし、出力のバードルは高くない。

しかし、「安心して使う」という意味では、Illustrator CS のネイティブファイルは歓迎されないかもしれない。

そこで、PDF 保存する。PDF 保存すると、アプリケーションのバージョンは関係なくなる。もちろん、全くなくなるわけではなく、いまでも Illustrator の PDF でのトラブルがないわけではない。

しかし、Illustrator PDF のトラブルもある程度全体像が見えてくるようになったので、いくつかの点に注意すれば、それほど心配することはない。おそらく、いままでも Illustrator 9.0 や 10.0 を使っていて、PDF 保存して出力している場合は、Illustrator CS の移行には何一つ問題がないはずである。

Illustrator CS の新機能は、InDesign や Acrobat 6.0 Professional をすでに使っているユーザーにとっては、既知のものが多い。そうでない場合は、多くの機能とメニューが追加され、わかりにくいかもしれない。

そこで、どのような機能があるのか一覧できるものがあれば、Illustrator CS の全貌を知ることができるのではないかと思った。「一目でわかる」というタイトルを付けたのは、解説するよりも「こういうことができるのか」ということを直感的に知って欲しかったからである。

それがわかれば、Illustrator CS は使うに値するのかどうか分かるし、使うときにも機能のメニューの一覧が手元があれば、多くの機能を使いこなすことができるはずである。機能の詳しい解説はまた改めて行いたいのが、本書で Illustrator CS の新機能を俯瞰していただければ幸いである（上高地仁）

incunabula で



LET'S

Leading Edge Type Solution

を お申し込みされる方に

フォントワークスジャパンの包括的フォントサポートプログラム『LET'S』へのご入会は、いずれの販売代理店からご入会いただくことができますが、インクナブラよりお申し込みいただくと、フォントワークスジャパンのサポート以外にさまざまな特典があります。

● DTP-S 倶楽部にそのまま入会 ●

DTP-S 倶楽部は、上高地仁の DTP-S 内にある会員制の情報サイトです。DTP の関する新しい話題や Tips などを、いち早くお届けする有料のコンテンツサービスです。DTP-S 倶楽部にご入会いただくと下記のような特典があります。この DTP-S 倶楽部は有料の会員制を取っていますが、インクナブラより『LET'S』にお申し込みいただくと、LET'S 入会期間が同時に DTP-S 倶楽部への入会になります。

会員のみがアクセスできる Web でのコンテンツ	メールマガジン「DTP-S 倶楽部 BCC マガジン」の配信	ペーパーマガジン誌『DTP オカジオネル』の配布	インクナブラ発行の書籍や素材集のご優待
会員のみがアクセスできるページを用意しています。一般に公開されないコンテンツがアップされています。また、会員のみがダウンロード可能な PDF などのコンテンツも用意しています。	「DTP-S 倶楽部 BCC マガジン」は、インクナブラより書籍化されるコンテンツや DTP 倶楽部のみの記事をメールマガジンで配信します。表の DTP-S では書けない話題もあります。	Web ページやメールマガジンに掲載したコンテンツをペーパーマガジンとしてお届けするものです。『DTP オカジオネル』の一部は、DTP-S よりフリーコンテンツとして配布されますが、完全版を手にとってごらん戴けます。予定では隔月もしくは季刊程度で配布します。	DTP-S 倶楽部にご入会いただくと、インクナブラ発行の書籍・素材集・ソフトなどがご優待価格でお申し込みいただけます。また、インクナブラ主催のセミナーにもご優待価格で参加していただけます。

● ご入会方法 ●

■すでに LET'S の見積りをされた方

LET'S の見積りをされ、お申し込みされるだけになっている場合は、「LET'S 見積書兼申込書」をインクナブラまでお送りください。また同時に、ライセンス契約書をフォントワークスジャパンにお送りください。フォントをより早くお使いになりたいときは、「LET'S 見積書兼申込書」を先に FAX いただくと、製品をお届けするのがより早くなります。

■ LET'S エントリーバックをお持ちの方

エントリーバックをお持ちの場合は、「LET'S 見積依頼書」に必要事項をご記入の上、インクナブラもしくはフォントワークスジャパンまで FAX してください。折り返し、お見積りの内容とライセンス契約書をお届けいたします。すでにエントリーバックをお持ちの場合は、ライセンス契約時には入会金は不要です。

■これから LET'S の見積りをされる方

いまから LET'S に入会される場合は、ライセンス使用料以外に入会金 (30,000 円) が必要となります。お急ぎの場合は「LET'S 見積依頼書」をインクナブラまでお送りください。もし、多少時間があるのであれば、エントリーバックをお買い上げいただき、そのシリアル番号を「LET'S 見積依頼書」にご記入いただくと、入会金は不要になります。インクナブラで LET'S エントリーバックをお申し込みいただくと、インクナブラの書籍を一冊プレゼントいたします。

■すでに LET'S に入会されている方

すでに LET'S に入会されていても、年ごとの更新時に販売会社を変更することができます。更新時にインクナブラで更新していただくことで、インクナブラの特典が受けられます。詳しくはインクナブラまでお問い合わせ下さい。

お問い合わせ 〒540-0025 大阪市中央区徳井町2-2-11 LM東本町第三 405 TEL 06-6966-4468
FAX 06-6966-4469 <http://www.incunabula.co.jp> E-mail: incun@incunabula.co.jp

使用したフォント

FOT- マティス Pro

FOT- ロダン Pro

FW- ニューロダン Pro

一目でわかる Illustrator CS 新機能ガイド

発行 2003年12月16日 初版発行

著者 上高地 仁

発行人 田中 清

発行所 有限会社 インクナブラ

〒540-0025 大阪市中央区徳井町2-2-11 LM 東本町第三405号

TEL:06-6966-4468

FAX:06-6966-4469

製本 石川特殊特急製本株式会社

©2003 by Jin Kamikochi

本書の内容の一部もしくは全部を著作権法の定める範囲を超え、有限会社インクナブラおよび著者に無断で複製、複写、転載することはご遠慮下さい。

本書の内容に関するお問い合わせもしくは質問は、Eメール（incun@incunabula.co.jp）もしくは文書で、小社までお問い合わせください。

■本書のサポート情報は

<http://www.incunabula.co.jp/shoseki/illcs> でアクセスいただけます。

アクセスするには下記のパスワードが必要です。

ユーザーID illuStratorCS

パスワード xsq14045

※ Web でのサポートは本書の最終発行日から1年といたします。

本書は Mac OS X 10.2 環境の InDesign 2.0.2 でレイアウトしたものを、データ書き出して PDF 化したものです。その PDF を InDesign に貼り込み、さらに PDF 化して印刷したものです。

インクナブラの書籍について

インクナブラでは、従来の出版の枠を越えて、少部数で書籍を発行する方法を模索してきました。既存の書籍流通では、大手の出版社と書籍流通の間で書籍を発行する流れができ上がっています。しかし、その仕組みの中では発行できないが、書籍にしたいものが多くあります。

読者の興味はパーソナライズされ、より詳しく専門的な知識を要求するようになってきています。書籍の内容が専門的になるにつれ、その書籍を必要とする読者の数は少なくなります。書籍が少部数化する流れはこれからも変わっていかないでしょう。

そうした中で、個人の持つ情報はインターネットを通じて広く公開され、専門的な情報といえども、インターネットを通じて手に入れることができるようになってきました。

しかし、インターネットでは情報のプライオリティが明確ではなく、また、整理され分かりやすい情報になっているのかというと、必ずしもそうではないでしょう。

的確に情報を伝達するには、やはりまだまだ「紙」というメディアの方が分かりやすく理解しやすいのではないのでしょうか。そのためには、今までとは異なった方法で書籍を発行することしかありません。

従来の書籍発行の枠を越えて、さらに少部数で発行することができれば、出版のあり方も変わってくるでしょう。しかしだからといって、書籍をオンデマンドで発行することを読者が望んでいるわけではありません。いままでと同じような書籍として形で発行しながらも、少部数に対応した出版こそが求められているように思います。

インクナブラでは、少部数の読者ニーズに応えるために、さまざまな方法で書籍を制作し発行しています。少部数に対応するために、従来の書籍と比較してページ数が少なかったりします。しかし、300ページある書籍でも必要な箇所はたったの10ページであることも少なくありません。必要なページがたった10ページであれば、総ページ数が300ページであっても100ページであっても、読者にとってはそれほどの違いはないのではないのでしょうか。

皆さんが手にしたこの書籍のうちの数ページでも、皆さんにとって必要かつ有用な情報であることを望んでいます。

インクナブラ代表 上高地仁